

キャラクター名	プレイヤー名
"蒼顔無垢"サヤカ・ブルーブラッド	

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	戦士	性別	女	年齢	55
冒険者Lv	15	経歴	年の離れた友人がいる (いた)		
経験点	0		身体に傷痕がある 物心ついた時には独りだった		

技	8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	11	5	18	42 + 2	7				
体	13	敏捷度	11	15	18	52 + 2	9	コンジャラー	3	アルケミスト	1
		筋力	4	7	18	42	7	プリースト/始祖神/ライフォス	5	ライダー	1
		生命力	4	8	6	31	5	マジテック	1		
心	9	知力	3	2	6	20	3	レンジャー	9		
		精神力	7	5	6	27	4	セージ	1		

戦闘特技				言語	会話	読文
タフネス	2122 p	防具の達人	IB32 p	交易共通語	○	○
バトルマスター	3143 p	練体の極意	IB33 p	汎用蛮族語	○	
治癒適性	2122 p	全力攻撃	IB36 p	魔動機文明語	○	○
不屈	2123 p			魔法文明語	○	○
ポーションマスター	2123 p			ザルツ	○	○
武器習熟/アックス	221 p					
防具習熟/非金属鎧	222 p					
防具習熟II/非金属鎧	222 p					
武器習熟II/アックス	221 p					
なぎ払い	IB38 p					
斬り返し	IB36 p					

練技/呪歌/騎芸/賦術		
オウルビジョン		
マッスルベアー		
ガゼルフット		
キャッツアイ		
リカバリィ		
ジャイアントアーム		
デーモンフィンガー		
ワイドウィング		
ビートルスキン		
ケンタウロスレッグ		
トロールバイタル		
クリティカルレイ		

技能	基本	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	15	22	24	22
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	アストラルガード		6	1	7
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					3
回避技能	ファイター	合計値	25	10	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
デスサイズSAYAKAスペシャル	2H	20	2	2d+ 24	10	34	45										
ナイフ	1H投	1		2d+ 22	10	22	1										

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 m	59 m	177 m	2d+ 25	10	91	操霊魔法	3	6			
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP		神聖魔法	5	8			
2d+ 4	2d+ 0	2d+ 22	2d+ 21	54		魔動機術	1	4			

装備品	説明	装備品	説明
頭	バンダナ (アリスの形見のリボン付き)		
耳	聖印の口ザリオ(カルのルーン付き)	ナイトメアの角を隠している	
顔	マジスフィア小	デスサイズの威力が+5され、ダメージボーナスに魔力点が加算される	
首	背水のネックレス	ターゲットサイトオプション	
背中	サーマルマント	3R器用・筋力・俊敏+12、その後、1日器用・筋力・俊敏-6	
右手	疾風の腕輪	温度変化から身を守り、炎、氷、水属性ダメージを-1	
腰	アルケミーキット		
足	韋駄天ブーツ		
その他	ポーションインジェクター	トリートポーションIN	

その他メモ	自動失敗
サヤカはナイトメアとして生まれ、孤児としてザルツの地方のとある教会に引き取られた。しかし、預けられた教会がライフォスを信仰していたため、教会内で迫害されてしまう。彼女に与えられたサヤカ・ブルーブラッドという名前は蔑称であり、「目も髪も青いこいつが人族と同じ赤い血が流れているわけがない。青い血の流れている化物だ」という意味が込められている。	チェック
しかし、彼女はライフォスを信仰することを選び、神官になりたいと訴える。処分に困った教会は、蛮族を2500匹狩れば神官にしてやると契約を交わす。その言葉を信じたサヤカは冒険者となる。心優しいサヤカはコボルトすらも殺すことができず、PTのお荷物として嘲笑らわれていた。彼女も思い悩み、酒を飲んで気持ちを高揚させる方法を選び、最初のうちは上手くいっていたが、次第に飲酒の量が増えて行って依存してしまうことになる。普段は元気な娘だが、いざ酒を飲めば猟奇的に死を恐れることなく戦う。冒険中に購入した自らの命を削るデスサイズのおぞましい見た目もあり、いつしか彼女と一緒にPTを組む人族はいなくなっていた。	□□□□⑤
それでも、彼女は戦い続け、15年もの歳月をかけてついに2500匹もの蛮族を狩ってみせる。だが、そんな彼女を待っていたのは小さな聖印1つだった。彼女は神官にはなれたが、友人は失ったのだ。この時、サヤカは怒りと悔しさのあまり、自分に聖印を与えた神官であるキューベアを殺害、さらに止めにはいった神官戦士の大半を戦闘不能においやってしまう。	□□□□⑩
	□□□□⑮
	□□□□⑳
	□□□□㉕
	□□□□㉑
	□□□□㉒

